

# やまなみ

中央小学校便り No.9  
平成 23 年 3 月 1 日  
(文責 松浦)

## 閉校式へのご参列、真にありがとうございました。

2月13日、世羅町主催のもと、竹田治行元校長先生、小野典子元校長先生、真澄洋子元校長先生はじめ多くのご来賓の皆様、地域の皆様にご参列いただき、厳粛な中に中央小学校閉校式が行われました。

皆様方からいただきました数々のお言葉、また、児童代表内海さんの挨拶の後、同じく児童代表の岩城さん、島田君から学校長へ、学校長から世羅町長様へ校旗を返還いたしました。53年間学校を見守り続けてくれた紫紺の校旗はずっしりと重く、まさに歴史と伝統の重さを実感するものでありました。万感の思いを込めてお返ししましたが、こみ上げてくるものを押さえきることができませんでした。

ご存じのように中央小学校は53年前、旧川尻小学校と旧上原小学校が統合してできた学校です。この間、素晴らしい先人を輩出し、また多くの皆様方のご支援とご協力を得ながら歩み続けてきた学校であります。校史を閉じるということは筆舌に尽くしがたいものがありますが、学校が永年にわたり創り上げてきた歴史と伝統、校風は決して途絶えるものではありません。子ども達に新しい時代を生き抜く力をつけるための礎となり、また、せらひがし小学校において大きく花開くものと考えています。

歴代学校長をはじめ、この学校で教育に携わってきた多くの教職員を代表し、皆様方に心から感謝申し上げます。長い間、学校を温かく見守って下さり本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



## 多くの皆様方のご尽力により、閉校記念行事を開催することができました。多数のご参加、ありがとうございました。

空模様を大変心配いたしましたが、当日朝は雲一つないほどの晴天に恵まれ、閉校記念行事を開催することができました。

当日は来賓として歴代校長先生方（松尾健史元校長先生、成安信昭元校長先生、坪川須磨子前校長先生）、また保護者の皆様はもとより多くの地域の皆様がお出席下さいました。心から感謝申し上げます。

松尾元校長先生は、この中央小学校のすばらしさについて繰り返し語って下さいました。それは子ども達のもっている素直な心であり、また学校に対し惜しみない協力をして下さった保護者や地域の皆様方の温かい心でありました。特別出演して下さいました「世羅高等学校吹奏楽部」の演奏も心にしみいるものがありました。中央小学校の卒業生が入部していることも、とてもうれしいことでした。児童からは学校生活を振り返るとともに、お世話になった皆様方へのお礼の言葉を述べました。一緒に歌った「ふるさと」そして「校歌」を、私たちは生涯忘れることはないと思います。

沿革を振り返る映像からは、まさに中央小学校の歩みを感じとることができました。子ども達は趣向を凝らしたクイズにも大喜びで参加しました。

最後の風船飛ばしでは、空高く飛んでいく私たちの思いを込めた風船を、みんなでいつまでもいつまでも見送りました。

記念のお餅を準備して下さいましたひじりの里婦人部の皆様、心のこもった手作りのお餅、本当にありがとうございました。

そして、水間実行委員長様をはじめ、この日まで何度となく学校にお集まり下さり、夜遅くまで準備をして下さいました関係者の皆様、また当日の準備、会の運営等にお力添えをいただきました多くの皆様に深く深く感謝申し上げます。皆様方のおかげをもちまして中央小らしい、そして心のこもった閉校記念行事ができました。ありがとうございました。

